

びわこヘアーフエスティバル

第71回

滋賀県理容競技大会

大会要項・出場申込書

開催日 : 令和2年5月18日(月)午後1時開会

選手受付時間 : 午後12時20分～40分

(時間厳守・モデル同伴)

会場 : コミュニティセンターきたの

申し込み締切 : 令和2年4月6日(組合必着)

※締切後は、一切受付いたしません。

競技大会選手説明会は、開催いたしません。
要項を熟読下さいますようお願いいたします。

要項に関する問い合わせ

滋賀県理容生活衛生同業組合 事務局

大津市打出浜13-22-202号

TEL 077-510-1010

びわこヘアフェスティバル 第71回滋賀県理容競技大会 大会要項

と き	令和2年5月18日(月)午後 1時開会			
と ころ	コミュニティーセンターきたの (野洲市市三宅313)			
主 催	滋賀県理容生活衛生同業組合	実 行	滋賀県理容生活衛生同業組合	後 援 滋 賀 県

大会要項

競 技	競技はすべて予選を行わない。
出場資格	<p>① 滋賀県理容組合に所属する組合員及びその従事者とする。</p> <p>② 第1・2・3部は、県内従業歴1年以上の理容師とする。 (但し、1年未満であっても理事会承認を経て出場を認める場合がある)</p> <p>③ 第5・6・7部は、滋賀県理容組合員及びその従業員、もしくは理容科学生とする。</p> <p>④ マスタースタイリストアワードは、全国大会当日が満50歳以上の組合員及びその従業員であること。</p> <p>⑤ ジュニア部門は、全国大会当日が23歳未満の組合員及びその従業員の理容師及び各都道府県組合が認める理容師養成校の理容科生徒(生徒の年齢制限はなし)。</p>
出場料	<p>第1・2・3・4・8部 5,000円 第5・6・7部 3,000円</p> <p>第1・2・3・4・8部と第5・6・7部、2部門(2種目)出場者の場合7,000円</p> <p>第5・6・7部のうち、2部門(2種目)出場者の場合5,000円</p>
出場申込	組合所定の出場申込書に必要事項を明記・押印し、出場料を添えて支部長経由で組合必着にて申し込みのこと。
申込締切日	令和2年4月6日(月) 午後4時まで

※ 県大会全種目マネキン競技とする。、使用マネキンについて

マネキンは第2・4・8部門を除き、すべて自由。
各自持参しモデル審査を受けること。但し各競技モデルの項に違反のないよう留意すること。
紛らわしい汚れやマークなど、マネキンの底以外に一切の印をつけないこと。
組合での購入は事前に在庫確認をお願いします。

競技要項

競技完了の表示	各部門ともすべて競技完了の表示は、一步後方に退いた後、手を挙げて行うこと。
表 彰	各部門ごとに上位入賞者を表彰する。(優勝者はモデル同伴で表彰を受ける)
近畿大会出場資格	第1～3部、マスタースタイリストアワード、ジュニア部門、各4位までの入賞者には、令和2年7月20日(月)敦賀市民文化センター(福井県敦賀市桜町7番1号)で開催される近畿大会の出場資格を与える。
全国大会出場資格	第1～3部、マスタースタイリストアワード、ジュニア部門、の各4位迄の入賞者で、近畿大会の成績により(別に定めるポイント制による)各部1名に令和2年10月19日(月)松江市総合体育館(島根県松江市学園南1丁目21-1)で開催される全国大会の出場資格を与える。
モデル規定注意事項	<p>① 各部門とも下記に規定されたものとし、選手同伴とする。</p> <p>② 競技出場前の所定の時間に集合し、モデル審査を受けるものとする。</p> <p>③ 第1～3部、ジュニア部門のモデルは頭部全体のいずれかの一部分(約2cm²)の毛髪2cmのカットをモデル審査委員により受けるものとする。</p> <p>④ 洗髪後の乾燥した状態及び毛髪を十分に濡らした状態でモデル審査を受けるものとする。</p> <p>⑤ メイクチェックは選手が競技時間内に行うものとする。</p>

失格事項

- 次に掲げる項目に該当する場合は失格とする。
- ① 所定の技術及び髪型に適合しない場合。
 - ② 競技時間を超過した場合。
 - ③ 所定の用具、整髪料以外のものを使った場合。
 - ④ 競技終了後、修正を行った場合。
 - ⑤ モデル審査を受けていないモデルマネキンを使った場合。
 - ⑥ モデルに傷を与えた場合
 - ⑦ 各部門共通禁止事項を守らない場合。
 - ⑧ 競技完了の表示を行わなかった場合。
 - ⑨ 監視委員の指示に従わない場合。

選手留意事項	<p>① 選手は大会の主旨をよく理解し、競技の勝敗にとらわれることなく、理容業の本質をわきまえ、消毒衛生の遂行並びに容姿、態度等に十分留意すること。</p> <p>② 理容業の消毒衛生に基づき、選手は競技中に用具を落とした場合、挙手をし、監視委員の指示に従うこと。</p> <p>③ 選手は大会要項及び競技事項に定められた事項を順守すること。</p> <p>④ モデルマネキンは競技出場前の所定の時間に持参し、モデル審査を受けなければならない。</p> <p>⑤ モデル審査の結果に対し不服のある選手は、出場をとり消す場合がある。</p> <p>⑥ 選手は、大会当日午後12時40分までにモデルマネキン持参で選手受付を終えゼッケンを受け取ること。 選手の椅子番号(ゼッケン番号)は大会当日、競技種目ごとに発表する。</p> <p>⑦ 選手は、控室入室後に連絡を取り合うことはできない。行った場合は出場を取り消すことがある。</p> <p>⑧ 選手のモデル及び選手の器具等の事故は、選手の責任とする。</p> <p>⑨ 選手は清潔なユニフォーム(白衣)及び服装の着用に心がけること。なお、履物は運動靴とする。</p> <p>⑩ 選手は大会当日の「表彰式」にユニフォーム(白衣)を着用し、モデルマネキンを持参のうえ参加すること。 但し、入賞者が表彰式に参加しない場合は、その入賞を取り消すものとする。</p> <p>⑪ 選手は競技中に、手首から指先に一切の付属品を付けないこと。但し、取り外すことが困難な場合、競技会場において監視委員に申告すること。</p> <p>⑫ 器具は、床の上に置かないこと。</p> <p>⑬ ドライヤーは、各部門とも1kwまでとする。電源は一人一口とする(厳守)</p> <p>⑭ アテンションカードが出された選手は、カードに指示された部位について、必ず会場監視委員に手を上げて申告した上でその部位をカットすること。</p> <p>⑮ 開会式終了後の点呼に不参加の選手は出場を取り消すものとする。</p> <p>⑯ 選手は、第1合図で会場に一礼、第2合図で競技を開始する。</p> <p>⑰ 技術中、光線の都合等で椅子等を回転することは自由とする。</p> <p>⑱ 審査委員、監視委員、選手が会場内で携帯電話等を使用して連絡を取り合うことは固く禁止する。 連絡を取り合ったことが明らかになった場合は、その資格を失うこともある。</p> <p>⑲ 競技中に時計(タイマー)使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p>
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

監視事項	<p>1. 監視委員 監視委員のうち1名が委員長、1名が副委員長にあたり、それぞれ次により分担し監視業務を行うものとする。</p> <p>(1) 委員長 監視委員を代表し、監視業務全般を管理するほか、この監視事項に定める以外特に必要とする事項について定めこれを行う。</p> <p>(2) 副委員長 監視委員長を補佐し、監視委員長に事故ある時はその職務を代理する。</p> <p>(3) 委員 監視事項に定められた監視業務を行う。</p> <p>2. 監視事項</p> <p>(1) 失格事項について監視するものとする。</p> <p>(2) 県競技大会特別規定により、「各部規定」「モデル規定注意事項」「選手注意事項」に基づき「審査事項」により減点を行うことができる</p> <p>(3) 監視委員は各競技終了後速やかに監視表を監視委員長に提出するものとする。</p> <p>3. 監視結果</p> <p>監視結果について、監視委員長は必要に応じて速やかに審査委員長に報告するものとする。</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

審査事項	<p>審査委員</p> <p>審査委員のうち1名が審査委員長、1名が副委員長にあたり、それぞれ次により分担し審査業務を行うものとする なお、審査委員長は教育部長とする。</p> <p>(1) 委員長 審査委員を代表し、審査全般を監理するとともに、審査表(モデル審査表を含む)をそれぞれとりまとめ、精算室に提出するほか、この審査事項に定める以外特に必要とする事項について定め、これを行う。</p> <p>(2) 副委員長 審査委員長を補佐し、審査委員長に事故ある時はその職務を代理する。</p> <p>(3) 委員 審査事項に定められた業務を行う。</p> <p>(4) 分担 モデル審査委員、会場監視委員、仕上審査委員が審査を行う。</p> <p>審査結果の発表</p> <p>審査結果に関する発表は、すべて審査委員長がこれを行う。</p> <p>採点の方法</p> <p>(1) 採点は、すべて100点満点制とし、所定の審査表により行う。</p> <p>(2) 得点数が同じときは、審査委員長がその順位を決定する。 (委員長の採点は精算に加えないものとする)</p> <p>(3) モデル審査は、大会要項・モデルの項に記載されている事項に適合しているかどうかをみる。 モデル審査において疑義があった場合は、アテンションカードを発行する。</p> <p>(4) モデル審査は、その公正を期するため5点以内の減点、会場監視は、3点以内の減点を行うことができるものとする。</p> <p>(5) 審査委員は各審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を審査委員長に提出するものとする。</p> <p>(6) 不完全な審査表があった場合、審査委員長はその審査委員の採点をその部門を通じて無効とする。</p> <p>(7) 審査委員長は審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を精算委員長に提出するものとする。</p> <p>(8) タイム係は、タイム票に各選手の競技時間を正確に記録し、速やかに審査委員長に提出するものとする。</p>

精算事項	<p>(1) 精算委員は、事務局があたるものとし、精算業務を行うものとする。</p> <p>(2) 審査委員長より提出された審査表(モデル・監視審査表、タイム表を含む)をもとに、各選手の成績を精算するものとする。</p> <p>(3) 精算の結果は成績表にまとめ、審査委員長に報告するものとする。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

その他の事項	ここに定める以外に、大会運営について必要な事項は、滋賀県理容競技大会運営規定によるものとする。
--------	-------------------------------------------------

<p>◎変更となった主なポイント</p> <p>1. 第2部門がレディスカット・パーマスタイル「Leap」になったこと。</p>	
-------------------------------------------------------------------------	--

【第1部】 Barber Style (バーバースタイル)			
刈り上げを主体とした美しい色彩と、世界的なトレンドを感じさせる男性らしさを強調したクラシック(伝統的)なヘアスタイル。			
モデル規定	① モデルはメンズマネキン。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること(但し、刈り上げ部分の長さは1cm以上であること)。 ③ ヘアカラーは自由(但し、落ち着いた色彩に限る)。 ④ カット以外の事前処理は自由。		
競技規定	① カットは総体的に2cm以上行うこと。(但し、刈り上げ部分はその限りではない) ② クリッパーの使用は後頭下部に限り可とする(但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。 ③ 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであること。 ④ サイド・バックには短く刈り込まれた美しい色彩と整った切断面が表現されていること。 ⑤ ネックシェーブが施されていること。 ⑥ 仕上がりは、クラシックなイメージで構成された新しさを感じさせるスタイルであること。 ⑦ バリアート、レザーアートは施さないこと(但し、ハードパートは可)。 ⑧ ヘアスタイルに合わせた衣装をコーディネートすること。		
競技時間	カット・セット35分(但し、開始25分以内にセットに入ってはならない)。		
用具	自由(但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。	整髪料	自由。
禁止事項	① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。 ③ カラーズプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。		
審査事項 審査の基準	① 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであるかをみる。 ② サイド・バックには短く刈り込まれた美しい色彩と整った切断面が表現されているかをみる。 ③ ネックシェーブが施されているかをみる。 ④ 仕上がりは、世界的なトレンドを感じさせる男性らしさを強調したクラシックなスタイルであるかをみる。 ⑤ バリアート、レザーアートが施されていないかをみる。 ⑥ ヘアスタイルに合わせた衣装をコーディネートされているかをみる。		

【第2部】 レディースカット・パーマスタイル「Leap」			
躍動感のある動きやハネ感のある自由な毛流れが特徴の、機能性と実用性を兼ねそなえた アスレジャーファッションに合うヘアスタイル。			
モデル規定	① モデルはレディースマネキン。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ 「Leap」が提案するパーマ又はアイロンパーマを施していること。 ④ ヘアカラーリングを施していること。 ⑤ モデルは以下の指定マネキンから1体を用意すること。 (タカラ・ビューティーメイト(株):CUT WIG HD-1、滝川(株):スピロ102、東京チャーム(株)三矢:No55) ※スピロ102、No55は黒のみ使用可。 ⑥ マネキンの底以外に、氏名等を書き込まないこと。		
競技規定	① カットは総体的に2cm以上行うこと。 ② アスレジャーファッションとモデルの個性にあわせた表現がされていること。 ③ 「Leap」が提案するマルチレイヤーカットにより、モデルにマッチしたフォルム、長さ設定がされたスタイルであること。 ④ 「Leap」が提案するコールドパーマ又はアイロンパーマ技術を施し、躍動感ある自然で自由な動き、ハネ感を表現すること。 ⑤ 前髪、襟足の長さ、毛束の方向性、耳かけなど仕上がりは自由。モデルの日常、ライフスタイルを考慮したデザイン表現であること。 ⑥ 「Leap」のデザインを活かすヘアカラーが施されていること。 ⑦ 「Leap」のコンセプトを取り入れたトータルコーディネートをする。		
競技時間	カット、セット40分(但し、開始15分以内にセットに入ってはならない)。		
用具	自由。	整髪料	自由。
禁止事項	① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。 ③ カラーズプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。		
審査事項 審査の基準	① アスレジャーファッションとモデルの個性にあわせた表現がされたスタイルであるかをみる。 ② 「Leap」が提案するマルチレイヤーカットにより、モデルにマッチしたフォルム、長さ設定がされたスタイルであるかをみる。 ③ 「Leap」が提案するコールドパーマ又はアイロンパーマ技術を施され、躍動感ある自然で自由な動き、ハネ感を表現されているかをみる。 ④ 「Leap」のデザインを活かすヘアカラーが施されているかをみる。 ⑤ 「Leap」のコンセプトを取り入れたトータルコーディネートであるかをみる。		

【第3部】 メンズカット・パーマスタイル	
好感度の高いファッション性のあるヘアデザインと、自由なパーマ表現に効果的なヘアカラーを組み合わせたトレンドスタイル。	
モデル規定	① モデルはメンズマネキン。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ パーマが施されていること。 ④ ハイトーンカラーが施されていること。
競技規定	① カットは総体的に2cm以上行うこと。 ② 時代性を取り入れた自由なパーマ表現がされているトレンドスタイルであること。 ③ パーマスタイルにハイトーンカラーを組み合わせたデザイン性のあるヘアスタイルであること。 ④ 仕上がりはパーマやカラーを効果的に取り入れつつ、薬剤などによるダメージを感じさせない質感のスタイリングであること。 ⑤ モデル・ヘアデザイン・衣装の選定にストーリー性があること。
競技時間	カット20分(ドライヤーの使用可、ブラシ類は不可)、セット10分(カット可)。
用具	自由。
整髪料	自由。
禁止事項	① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。 ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
審査事項 審査の基準	① 時代性を取り入れた自由なパーマ表現がされているトレンドスタイルであるかをみる。 ② パーマスタイルにハイトーンカラーを組み合わせたデザイン性のあるヘアスタイルであるかをみる。 ③ 仕上がりはパーマやカラーを効果的に取り入れつつ、薬剤などによるダメージを感じさせない質感のスタイリングであるかをみる。 ④ モデル・ヘアデザイン・衣装の選定にストーリー性があるかをみる。

【第4部】 ジュニア部門	
モデル規定	① モデルは下記の指定マネキンから1体を用意すること。 (株)三矢:No.503、No.818、(株)レーザー:No.655BS、No.MF-006) ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ ヘアカラーリングを施していること。 ④ マネキンの底以外に、氏名等を書き込まないこと。 ⑤ その他、カット以外の事前処理は自由。
競技規定	① 伝統的なクラシカルバックによる美しい刈り上げとファッション性のあるスタイルであること。 ② フロントのデザインは自由。 ③ フロントデザインやカラーリング等、トータル的に調和がとれたスタイルであること。 ④ ローゾーンはクラシカルな美しいカット技術(色彩のある刈り上げ)を表現すること。 ⑤ カットは総体的に2cm以上行うこと。 ⑥ 競技中のスタンドクランプの使用は認めるが、競技終了後には必ずテーブルに固定のクランプに装着し、審査を受けること(クランプは持参すること)。 ⑦ マネキンのボディーと衣装は自由。 ⑧ マネキンのボディー、衣装の着用、仕上がりが審査時の角度の調節等すべては、競技時間内に行なうこと。
競技時間	カット、セット35分(時間配分は自由)。
用具	自由。
整髪料	自由。
禁止事項	① 競技準備時間中または、競技終了後モデルウイッグに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに着用すること。 ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
審査事項 審査の基準	① 伝統的なクラシカルバックによる美しい刈り上げとファッション性のあるスタイルであるかをみる。 ② フロントデザインやカラーリング等、トータル的に調和がとれたスタイルであるかをみる。 ③ ローゾーンにおけるクラシカルな美しいカット技術(色彩のある刈り上げ)を表現されているかをみる。

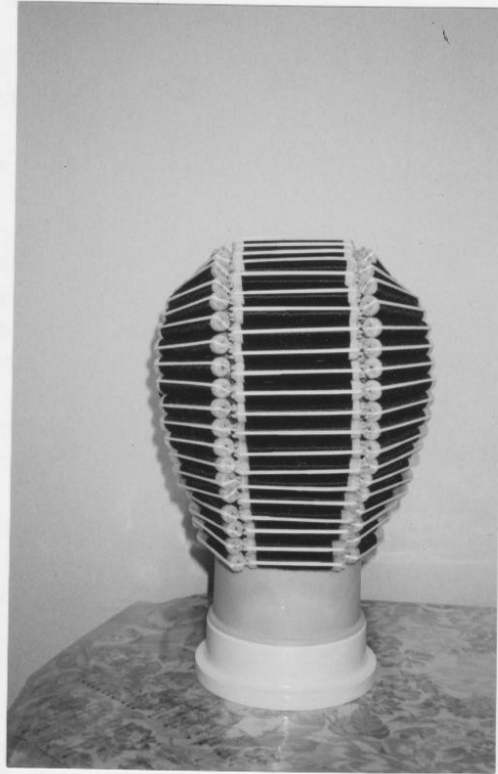
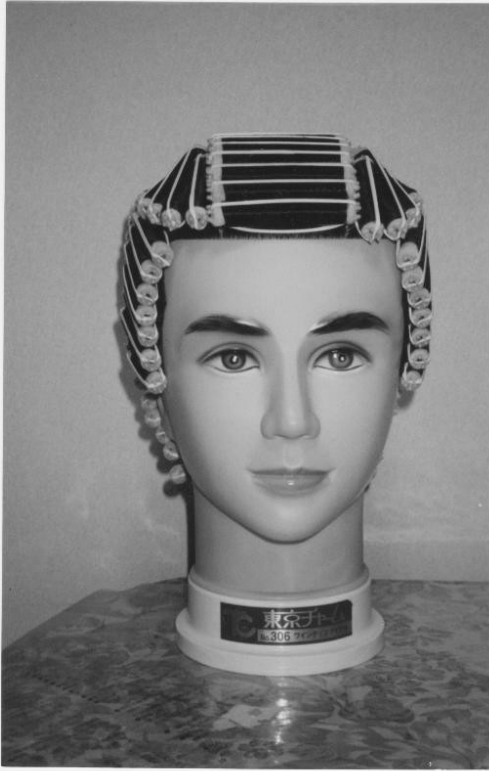
【第5部】 フォーマル・ミディアムカット・ドライヤー仕上げ	
モデル規定	① モデルはメンズマネキン。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ 一切の事前処理(薬液処理を含む)を行っていないこと。
競技規定	髪型 ① 8:2又は7:3又は6:4の分髪スタイルで従来のミディアムロングの基本髪型であること。 ② 後頭下部に2mm以下のクリッパーを使用すること。 ③ 側頭部及び後頭部にボカシの美しさを表現すること。
モデル準備	準備時間10分 競技開始前に、モデル準備時間10分間。 (癖直し、整髪料塗布、分髪、ブラッシング等の準備を指示に従い行うこと)
競技時間	カット・セット30分 (但し、20分以内にセットに入ってはならない)。
用具	自由 (但し、カッターは禁止)。
整髪料	自由 (但し、ガス入リスプレー及びカラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものは除く)。
禁止事項	① モデル準備時間前及び競技終了後にモデルマネキンに触れること。 ② 準備中にドライヤー及びアイロンを用いること。 ③ セットにアイロンを用いること。 ④ ガス入リスプレーを使用すること (フロンガス以外は可)。 ⑤ 容器等に、テープ類を巻くこと。
審査事項 審査の基準	① 正面 顔との調和、左右の均衡、輪郭線及びもみ上げの処理、分髪線の良否をみる。 ② 側面 輪郭線と側頭部のボカシの良否、ネックラインの処理をみる。 ③ 後面 左右の均衡、輪郭線とボカシの良否、襟元の処理をみる。 ④ 正面以外 接合部の良否をみる。

【第6部】 ワインディング(組合で指定するスタイル巻き)	
モデル規定	① モデルは持参マネキンを使用すること。 ② モデルマネキンは各自ワインディングに必要な長さにカットしたもの。 ③ モデルマネキンに化学処理並びに染毛を行っていないこと。 ④ モデルマネキンにマジック等で印をつけたり、線引き等を行っていないこと。 ⑤ モデルマネキンにメーキャップを行っていないこと。
競技規定	ロッド配列 ① 組合で指定するスタイル巻(Cカール)であること。 ② 3種類以上のロッド(3mm~12mm)を使用したグラデーション巻であること。 ③ 全頭にロッドを60本以上巻込むこと [改造ロッド(長さ調整)可]。 ④ 毛髪を平均にロッドに巻込むこと。 ⑤ ロッド・ゴムを別に置くこと。
モデル準備	準備時間5分 競技開始前に、モデル準備時間5分間。 (髪を濡らすこと、輪ゴムを広げることの準備を指示に従い行うこと。但し、パートを取る、ペーパーを濡らすことは不可)。
競技時間	30分。
用具	ワインディング用具(従来のロッド・白色のペーパー・輪ゴム、ブラシ、水スプレー、コーム) クランプ(テーブル取り付け可能なもの) [ダックカール不可]ペーパー、ロッドゴム、はテーブルの上に置くこと。
禁止事項	① 白色以外のペーパーを使用すること。 ② 水以外の溶液を使用すること。 ③ 従来のロッド・ペーパー・輪ゴム以外のものを使用すること。 ④ 容器等に、テープ類を巻くこと。 ⑤ マネキン・ロッドに印をつけること。 ⑥ 用具を身につけること ⑦ 準備時間前にモデルマネキンに触れること、また競技終了後モデルマネキンの頭部に触れること。
審査事項 審査の基準	① 組合で指定したスタイル巻きが出来ているかをみる。 ② 毛髪が平均にロッドに巻き込まれているかをみる。 ③ ゴムの使用位置が適当であるかをみる。 ④ ロッドが60本以上マネキン全体に巻き込まれているかをみる。

【第7部】ブローカット	
モデル規定	① モデルは持参マネキンを使用すること。 ② 髪の毛の長さは、総体的に2cm以上カットできるマネキンであること。 ③ ヘアカラーリング及び薬液処理を行っていないこと。 ④ モデルマネキンにメークアップを行っていないこと。
競技規定	髪型 ① カットは、総体的に2cm以上行うこと。 ② 毛髪の切断面によって輪郭線をつくること。 ③ 天頂部は、平らであること。
競技時間	カット、セット30分。
用具	一切自由（但し、鏡は除く）。
整髪料	一切自由（但し、ガス入りスプレー及びカラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものは除く）。
禁止事項	① 競技準備時間中にモデルマネキンに触れること。また競技終了後モデルの頭部に触れること。 ② 鏡を用いること。 ③ ガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。 ④ 容器等に、テープ類を巻くこと。
審査事項 審査の基準	① 全体としては、ブロー本来の清潔さ、軽快さ、上品さと天頂部の平らさをみる。 ② 正面 顔との調和、左右の均衡、輪郭線の良否及びもみ上げの処理をみる。 ③ 側面 輪郭線と色彩の良否及びネックラインの処理をみる。 ④ 後面 左右の均衡、輪郭線と色彩の良否及び襟元の処理をみる。

【第8部】マスタースタ일리スタワード	
モデル規定	① モデルウイッグはマネキン(マネキンは国産メーカーのものに限る。メンズ、レディス、品番等は自由)。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ ヘアカラーリングは黒・白・ブラウン・シルバー・ブロードの中から最大で3色までとする。 ④ マネキンの底以外に、氏名等を書き込まないこと。 ⑤ その他、カット以外の事前処理は自由。
競技規定	① カットは総体的に2cm以上行うこと。ただし、もみあげは事前にカットできる。 ② ファッション性のあるサロンスタイルであること。 ③ 競技中のスタンドクランプの使用は認めるが、競技終了後には必ずテーブルに固定のクランプに装着し、審査を受けること(クランプは持参すること)。 ④ メイク、アクセサリ、衣装等はサロンスタイルにあったものであること。 ⑤ ヘアカラーを効果的に取り入れたスタイリングであること。 ⑥ マネキンのボディー、衣装の着用、仕上がり審査時の角度の調整等すべては、競技時間中に行なうこと。
競技時間	カット、セット25分(時間配分は自由)。
用具	自由。
整髪料	自由。
禁止事項	① 競技準備時間中または、競技終了後モデルウイッグに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに着用すること。 ③ カラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
審査事項 審査の基準	① ファッション性のあるサロンスタイルであるかをみる。 ② ヘアカラーを効果的に取り入れたスタイリングであるかをみる。 ③ メイク、アクセサリ、衣装等はサロンスタイルにあったものであるかをみる。

【第5部】ワインディング（組合で指定するスタイル巻き）



受付	令和 年 月 日
入金	令和 年 月 日

びわこヘアフェスティバル
第71回滋賀県理容競技大会 出場申込書

種目	第 部 第 部 (2種目出場の場合両方記入)	ふりがな 氏 名											
		昭和・平成 年 月 日 生											
免許取得年月日		昭和・平成 年 月 日											
免許番号		府・県 第 号											
県内従業歴		年 月											
理容師養成学校卒業年月日		令和 年 月 日 卒業・卒業見込											
事業主	氏 名												
	住 所	〒											
	TEL												
出場料	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">第1・2・3・4・8部</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>第5・6・7部</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> </tr> <tr> <td>第1・2・3・4・8部と第5・6・7部、2部門(2種目)出場者の場合</td> <td style="text-align: right;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>第5・6・7部のうち、2部門(2種目)出場者の場合</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">出場料を添えて申込みます。</p>					第1・2・3・4・8部	5,000円	第5・6・7部	3,000円	第1・2・3・4・8部と第5・6・7部、2部門(2種目)出場者の場合	7,000円	第5・6・7部のうち、2部門(2種目)出場者の場合	5,000円
第1・2・3・4・8部	5,000円												
第5・6・7部	3,000円												
第1・2・3・4・8部と第5・6・7部、2部門(2種目)出場者の場合	7,000円												
第5・6・7部のうち、2部門(2種目)出場者の場合	5,000円												
資格認定	<p>上記のものは、大会要項に規定する出場資格に適合することを認めます。</p> <p style="text-align: center;">_____ 支 部</p> <p style="text-align: center;">_____ 理 事 _____ 印</p>												

※大会出場料を添えて、支部長を通じて組合へ申し込むこと。「締切令和2年4月6日(月)組合必着」
※締切後は、一切受付いたしません。